

南都銀行グループは、「SDGsポリシー」に基づき、事業活動と地域貢献活動の両面から持続可能な地域社会の実現に取り組んでいます。

経営計画とSDGs

経営計画「なんとミッションと10年後に目指すゴール」は、なんとミッション「地域の発展」「活力創造人材の創出」「収益性の向上」の遂行を通じて持続可能な地域社会の実現を目指すものであり、SDGsのゴールと方向性は同じです。



金融サービスの提供とSDGs啓蒙活動

SDGsへの取組支援

「〈ナント〉SDGs導入コンサルティングサービス」は、お客さまの現状を診断するとともに、お客さまが抱える課題について解決策をご提案することでSDGsへの取組を支援するものです。

名称	〈ナント〉SDGs導入コンサルティングサービス
対象となるお客さま	法人・個人事業主のお客さま
内容	①お客さまのSDGsへの取組状況を診断、SDGs宣言をサポート。東京海上日動火災保険株式会社より提供を受ける「診断ツール」に基づき、お客さまのSDGsへの取組状況を確認。「診断レポート」を発行するとともに「SDGs行動宣言」をサポートいたします。 ②お客さまのSDGs経営促進に向けたコンサルティングの提案。「診断レポート」や「SDGs行動宣言」に基づき、お客さまのSDGs経営の促進に向け、当行グループが提供するコンサルティングメニューをご提案いたします。
手数料	手数料 55,000円(税込)

お取引先企業のCO₂排出量削減を支援

南都銀行は、e-dash株式会社（三井物産株式会社100%子会社）と提携し、同社のサービスプラットフォーム「e-dash」を活用することで、CO₂排出量に関する現状把握から、削減目標の設定、削減に向けたアクションまで一気通貫に手軽に行うサービスの提供を行っています。

CO₂排出量の
可視化

データ入力から算出、
分析までe-dashが
自動化します

CO₂排出量の
報告

各種報告に必要な
データをまとめて
定期的にレポート

CO₂排出量の
削減

コスト削減から
排出量削減まで
具体的な方法をご提案

金融経済教育の推進

SDGsの17の目標のうち、目標1「貧困をなくそう」において金融サービスを受ける権利について言及がなされ、目標4「質の高い教育をみんなに」では、あらゆる人々が持続可能な開発を促進するために必要な知識および技能の習得が掲げられています。

南都銀行グループでは、便利で豊かな社会の実現を目指し、金融経済教育の推進やお客さまの資産を育てる活動に取り組んでいます。今回は、地元の中학생向けにお金についての基礎知識を習得していただくために、職業体験の出張授業や職場体験を実施しました。



SDGsポリシー

なんとミッションである「地域の発展」「活力創造人材の創出」「収益性の向上」の遂行を通じ、持続可能な地域社会の実現に向けて、地域が抱える社会問題を主体的に解決してまいります。

重点取組目標

南都銀行グループでは、SDGs17項目のうち、営業エリアや事業戦略に強く関連する目標と、持続可能な地域環境保全への取組目標を中心とした7つを重点取組目標として選定しています。



【動きがいつも経済成長も】

地域事業化への取組、
金融アクセス・サービスの拡充



【産業と技術革新の基盤をつくろう】

FinTech等を通じた顧客利便性向上



【質の高い教育をみんなに】

金融経済教育の推進・拡大



【つくる責任つかう責任】

持続可能な消費と生産



【気候変動に具体的な対策を】

低炭素社会実現



【陸の豊かさを守ろう】

持続可能な森林環境の保全

ジェンダー平等などのダイバーシティ推進

女性を含む多様な人材の活躍推進に向けて、意識改革や体制整備に取り組んでいます。

意識改革

性別による役割分担意識や無意識の思い込みの解消に向けて、全役職員を対象に「アンコンシャスバイアス研修」を実施しました。

体制整備

4月1日付で、「男性産休制度」や「不妊治療休暇制度」を新たに整備するとともに、各種子育て支援制度を拡充しました。

名称	制度概要
【新設制度】	
「男性産休制度」	子の出生後、8週間以内に取得する育児休職を、最大4週間まで有給化
「不妊治療休暇制度」	不妊治療を受ける職員が、年間通算12日間以内の有給扱の休暇を取得可能とする
【各種子育て支援制度の拡充】	
「短時間勤務等の育児支援関連制度」の取得期間延長	中学校入学までの子を養育する者に対し、短時間勤務を利用可能とする
「ファミリーサポート休暇制度」の拡充	子(孫)の出生前後に、有給扱の休暇を5日間取得可能とする
「子の看護休暇制度」の拡充	中学校入学までの子を養育する者が、子の看護の際、有給扱の休暇を5日間取得可能とする